

必要なカプラを選ぶために

日東工器では用途・機能により各種カプラ（巻頭のインデックスを参照のこと）を取り揃えています。これらのカプラの中から必要なカプラを選定されるためには、以下の項目の確認が必要です。

カプラ選定時の確認事項

流体の種類・温度	流体の種類・温度に適合した本体材質とシール材質のカプラを選定してください。	流体により適合する本体材質・シール材質は異なります。例えば、ハイカプラでは空気は鋼鉄製、水は真ちゅう製もしくはステンレス製をお勧めします。流体と材質の関係は巻末の選定表を参照してください。
流体の圧力	流体の圧力に適合した耐圧性能のカプラを選定してください。	流体の圧力もカプラ選定のキーとなります。油圧用カプラでは5.0MPa {51kgf/cm ² } ~ 68.6MPa {700kgf/cm ² }の間でシリーズ化、耐圧特性に応じてカプラの構造も異なります。
自動開閉バルブの構造	配管用途に適合したバルブ構造のカプラを選定してください。	バルブ構造には両路開閉型・片路開閉型そして両路開放型があります。分離時に両路開閉型以外は配管内の流体が流出しますので、ご注意ください。
カプラの使用環境	使用する環境に適合した構造と材質のカプラを選定してください。	使用環境の温度条件や塵・埃の状態、また、腐食しやすいなどの使用環境を考慮してカプラの種類・本体材質・シール材質を選定してください。
取り付けの形状・サイズ	最後に取付形状・サイズをご指定の上、ご注文ください。	カプラのタイプや材質が確定しましたら、配管部の特性に応じた取付形状・サイズをご指定ください。サイズは流体の流量と関連がありますのでご注意ください。



- 弊社ホームページ (www.nitto-kohki.co.jp) 上にて、カプラの選定ができますのでご参照ください。
- 適当なカプラが見当たらないようでしたら、お手数ですが巻末の「カプラ問い合わせ表」に上記項目をご記入のうえ、弊社までFAX（または郵送）ください。私どもで選定のうえ、推奨カプラをご案内申し上げます。

シンボル表示

このカタログでは、よりスピーディに最適なカプラを選定していただけるよう、製品ごとに 1) 自動開閉バルブ構造の種類 2) 最高使用圧力 3) 適用流体—— をシンボル表示しています。機種選定の大切な指針としてご利用ください。

■バルブ構造

- プラグ
- ソケット
- バルブ

両路開閉型

両路開閉型
(液だれ低減型)

片路開閉型

片路開閉型

両路開放型

■最高使用圧力

1.0

1.0MPa
{10kgf/cm²}

■適用流体

空気

水

作動油

蒸気

酸素・燃料ガス

冷却水

各種工業ガス

不活性ガス・真空
ヘリウムガス

食品・飲料水

高純度薬品

人工透析液

放射性流体

腐食性流体

都市ガス
LPガス

温油

粉体

溶剤系塗料